

◆高性能空圧膝継手 保証書◆

保証期間内にご使用の手びきの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき無償修理いたします。

ご装着日から下記の期間内に故障が発生した場合は、製作された義肢製作所にご相談ください。修理に際して本書をご提示ください。

●保証期間内でも、次のような場合には有償修理となることがあります。

- 〈イ〉本書の提示がない場合。
- 〈ロ〉本書にご装着日・取り扱い義肢製作所名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
- 〈ハ〉不当な修理や改造による故障・損傷。
- 〈ニ〉使用上の誤り、取り扱い上の誤りによる故障・損傷。
- 〈ホ〉火災・公害・地震および風水害その他天災地変など、外部に要因がある故障・損傷。

型式	NK-1H	製造番号	
ご装着日	年 月 日		
保証期間	ご装着日* ¹ 又は出荷日より 1年間 但し消耗品* ² は除く		
取扱義肢製作所	会社名・住所		印
	TEL ()		

※ご装着年月日、取り扱い義肢製作所名などに記入のない場合は無効となります。

※ 記入のない場合は取り扱い義肢製作所にお申し出ください。

※ *¹ アンケートのご返送があった場合のみ有効となります。

※ *² 消耗品とは、伸展スツパーゴムです。

- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- ご転居など何かの理由で義肢製作所に修理を依頼できない場合は、本書に記載の弊社問い合わせ先へご連絡ください。
- 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は再発行いたしませんので大切に保管してください。

お問い合わせ先

ナブテスコ株式会社

住環境カンパニー 福祉事業推進部

〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町 35

TEL: 078-413-2724 FAX: 078-413-2725

URL: <http://welfare.nabtesco.com>

Nabtesco

装着される方へ

高性能空圧膝継手



NK-1H

ご使用の手びき

ご使用前に必ずお読みください



お読みになったあとは、
大切に保管してください。



5. 保守について

快適にご使用いただくためには、次のことをよくお読みください

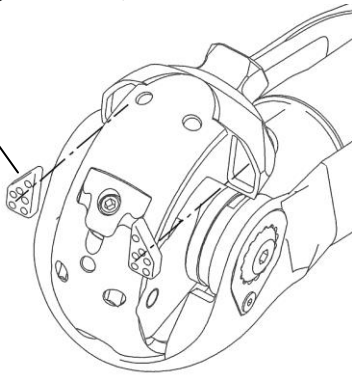
- 膝継手内部を掃除される場合は、水、シンナーなどは使用しないでください。

ホコリは、はらう程度にしてください。ホコリが付着している程度では、機能に影響はありません。

- 伸展ストッパーゴム*はおおよそ1年を目安に交換してください。交換は義肢装具士の方に行ってもらってください。

※使用条件や使用環境によって交換時期が早くなる場合があります。

*伸展ストッパーゴム



次のような時は義足を製作された義肢装具士の方にご相談ください

- ガタや異音が出だした。
- 下腿部の振り出しが重くなった。
- 膝継手の中に水が入った。
- その他なにか異常を感じた時。

1. 高性能空圧膝継手とは

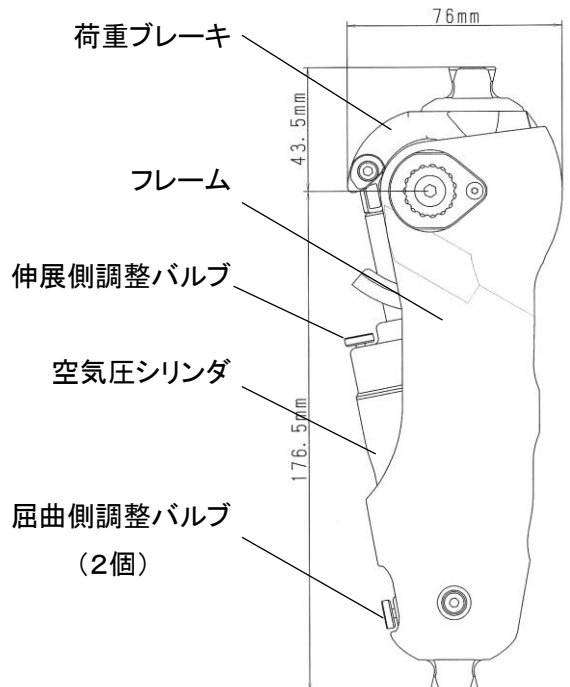
<特徴>

- **歩行速度変化に対応**
遊脚時は空圧シリンダにより、歩行速度の変化に追従します。
- **軽量・コンパクト**
高強度チタンフレームの採用により軽量化と優れた耐久性があります。
コンパクトでお子様や女性でもご使用できます。
- **膝折れを防止**
立位時は荷重ブレーキが安定性を保ち、歩行時もスムーズな膝の振りだしができます。

<主仕様>

型 式	: NK-1H(NK-1Hs)
※NK-1Hsは伸展補助バネ入り膝継手	
全 長	: 220mm
重 量	: 910g(910g)
膝屈曲角度	: 160°
使用温度範囲	: -20℃~50℃
装着者体重制限	: 125kg (ISO10328)

※この仕様はお断りなく変更する場合があります。



◆ご使用上の注意事項◆

◆必ずお守りください◆

外している時



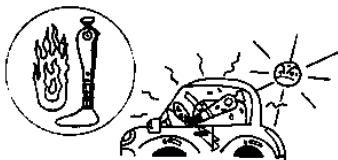
水のかかるような所、湿気の多い所などに放置しないでください。

部品に錆が発生し、故障の原因となることがあります。



火気の近く、炎天下の車の中など、50℃を超えるような所に放置しないでください。

プラスチックなどの部品が変形し、故障の原因となることがあります。



氷点下になるような所に放置しないでください。

故障やトラブルの原因となることがあります。



3. 安全にご使用いただくために

トラブルや故障などを防ぐために次のようなことは必ずお守りください。



警告

分解、及び改造は絶対にしないでください。

部品が損傷し転倒につながる恐れがあります。



警告

調整バルブ等の調整を絶対にしないでください。

誤った調整値に変えてしまうと転倒につながる恐れがあります。

再度、調整する必要がある場合は担当の義肢装具士に相談してください。



警告

体重 125 k g を超える人は使用しないでください。

体重 125 k g を超えた人の使用は、部品が損傷し転倒につながる恐れがあります。但し、日常生活上の荷物の上げ降ろしを禁止するものではありません。